



社会福祉法人 みつみ福祉会 三愛荘

さんあいの和

台風 18 号による被害 みつみ福祉会 三施設が床上浸水

9月17日朝、「とだ」の施設前駐車
場は泥に埋まっていた。



9月15日から16日にかけて降り続いた台風18号による大雨は、由良川の氾濫をまねき、福知山市内各地に大きな爪痕を残した。三愛荘と同じ「みつみ福祉会」の施設で、戸田地区に所在する「わかば保育園」と高齢者の入居施設である「グループホームとだ」「ケアハウスとだ」も、床上約60～100cmの浸水にみまわれ、大きな被害を受けました。グループホームとケアハ

第24号

特別養護老人ホーム

養護老人ホーム

ケアハウス

〒620-0017

京都府福知山市猪崎

25番地の1

TEL 0773-23-1436

FAX 0773-23-2857

通所介護事業所・

福知山市在宅介護

支援センター

TEL 0773-23-2346

FAX 0773-23-4021

デイサービス

センター庵

TEL 0773-25-5577

FAX 0773-25-5578



家具が散乱した室内には、一昨日まで普通の生活があった。

急ピッチの復旧作業

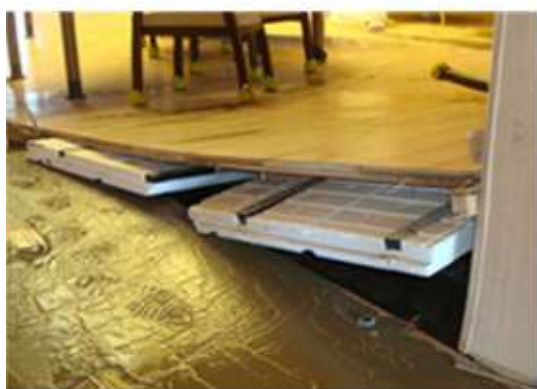
水が引き、現場の状況を確認できたのは、台風一過の晴天となった9月17日の早朝だった。テレビのニュース映像で、おおよその想像はついてはいたが、施設全体を覆う泥は、その想像をはるかに超えていた。

台風18号による災害 報告と災害支援御礼

常務理事・三愛荘総合施設長

藤本 喜章

台風18号の降雨による影響で、9月15日未明に法人内事業所のケアハウスとだ・グループホームとだ並びにわかば保育園が床上浸水を致しました。高齢者施設のご利用者の



大きく浮き上がってしまった床板。

この日から始まった復旧作業は、みつみ福祉会各事業所からの応援はもちろん、福祉施設関係団体や多くのボ

方々（38名）は、15日21時に法人災害対策本部を設置し、23時から三愛荘に避難を開始して頂き、16日0時30分には避難を完了して頂きました。

その後、16日には市内の高齢者施設2か所を受け入れをして頂き、現在に至っております。

又、わかば保育園も17日18日を休園とし19日からは自由登園とし近くの休園となつています遷喬幼稚園をお借りして、園児の受け入れを行っております。

災害以降、ご利用の方々、園児の皆様には大変不便をおかけ致しておりますが、戸田地区において一日

ランティアの方々の支援を受けて、急ピッチで進められ、17日から19日の3日間で復旧作業に参加して頂いた延べ人数は、五〇〇人を超えた。

被災から一週間が過ぎた24日、大量の泥の撤去から始まった復旧作業は、大量のごみ処理、清掃活動を終え、復旧作業を一旦終了することとした。この間、現場での復旧作業に参加して頂いた人数は、延べ九〇〇人以上に及んだ。泥の撤去や掃除、消毒作業は終わったものの、建物や

も早く事業再開ができるよう役職員一同取り組んまいりますのでご理解とご協力の程、心よりお願い申し上げます。

又、今回の復旧にあたり、17日早朝から多くのボランティアの皆様・ご家族・保護者の皆様からご支援、ご協力を頂きましたこと重ねて御礼申し上げます。

今後も事業の再開など多くの課題が山積みしておりますが、ご利用者と園児の皆様笑顔と元気な声が一日も早く飛び交うよう取り組んでまいります。



復旧作業には、一日200人以上が参加することもあった。

設備の修復はこれからで、完全復旧にはまだまだ時間がかかる。

三愛荘への緊急避難

いかされた5月の訓練

今年5月、三愛荘の7事業所と「敬愛荘」「グループホームとだ」「ケアハウスとだ」は合同で、水害を想定した大規模な避難訓練を行い、今回の水害で、地区全体が浸水した戸田地区にあって、平屋建ての施設が、人的被害をまぬがれた背景には、この訓練がいかされている。

台風の接近により、9月15日から勢いを強めて降り続いた大雨は、由良川の水位を押し上げ、戸田地区のグループホーム・ケアハウス二施設のご利用者38人に危険が迫っていた。

「グループホームとだ」に集まり対策を検討していた、みつみ福祉会の防災対



5月の訓練で「ケアハウスとだ」から避難してこられたご利用者。



避難訓練で、三愛荘地域交流スペースにいられた「とだ」のご利用者。

策委員は、午後9時、藤本常務理事（三愛荘）を本部長とする災害対策本部を立ち上げ、由良川戸田観測所の水位が2メートルに達した午後11時、入居ご利用者の避難を決め、三愛荘への避難を開始した。夜間の避難とあって、ほとんどのご利用者は睡眠中、雨の降る中ご利用者にはご苦勞を強いることになったが、午前0時30分を過ぎて、ようやく三愛荘の「デイサービスセンター」と「地域交流スペース」に無事避難することができた。

その数時間後、由良川は氾濫し戸田地区は水没した。グループホームとケアハウスのご利用者は、間一

髪のところまで難を逃れた結果になった。

翌朝、三愛荘のデイサービスセンターで一夜を明かしたご利用者と職員が目にしたテレビニュースの空撮映像には、窓まで泥水に浸かった自分たちの施設が写っていた。

グループホームのご利用者と共に避難していた職員は「これまでも、道路が冠水する危険があるときには避難をしていたので、今回も水が引いたら帰れるだろうと思っていた。

敬老祝賀式典

文化祭ともに中止

今回の水害により、9月19日に予定にしております合同敬老祝賀式典は急きよ中止になりました。

また、10月26日に予定していましたが、中止の予定で、楽しみにしておられた方も多く残念ですが、いまだ復旧中であり、地域的な被害も出ておりますので、どうぞご理解ください。

敬老式典は中止になりましたが、三愛荘では、それぞれの事業所・施設で、お祝いの食事を用意して、祝賀会を行いました。



お祝い食を食べ、ご利用者様の敬老を祝う。

特養

お刺身・天ぷら・うなぎの入った豪華なお弁当を提供させて頂き、ご利用者様と一緒に祝い事をさせて頂きました。



9月16日 朝、三愛荘から戸田地区へ向かう広域農道は完全に冠水。

でも、あの映像を見て寒気がし、明日からの仕事はどうなのかと、途方に暮れる思いだった。」と語る。

養護

節目の百歳・白寿・傘寿・米寿・傘寿・喜寿のご利用者様には、表彰状とお祝いの品を渡し他のご利用者様と一緒に祝い事をさせて頂きました。



節目のご利用者様に表彰状とお祝いの品を渡す。

ケアハウス

三和芸能クラブ様による詩吟や安来節、スコップ三味線など多彩な出し物を楽しみました。



三和芸能クラブ様によるスコップ三味線

デイサービスセンター

懐かしい歌を、歌のボランティアSKⅢ様と一緒に歌い、アンコールも飛び出して、充実した時間を過ごせました。



身体を動かしながら歌われる、SKⅢ様とご利用者様。

デイサービスセンター庵

三味線を披露していただいた「すずらん」様の演奏は圧巻で、力強い弦さばきや歌唱等で、ご利用者様を虜にされていました。



すずらん様の三味線演奏